

ハス・トース 周報

第四回
昭和十三年

一月八日
流行

DIRETOR
KOITI MORI

REDATOR
SHINON ODA

RUA PRES.
VARGAS 188

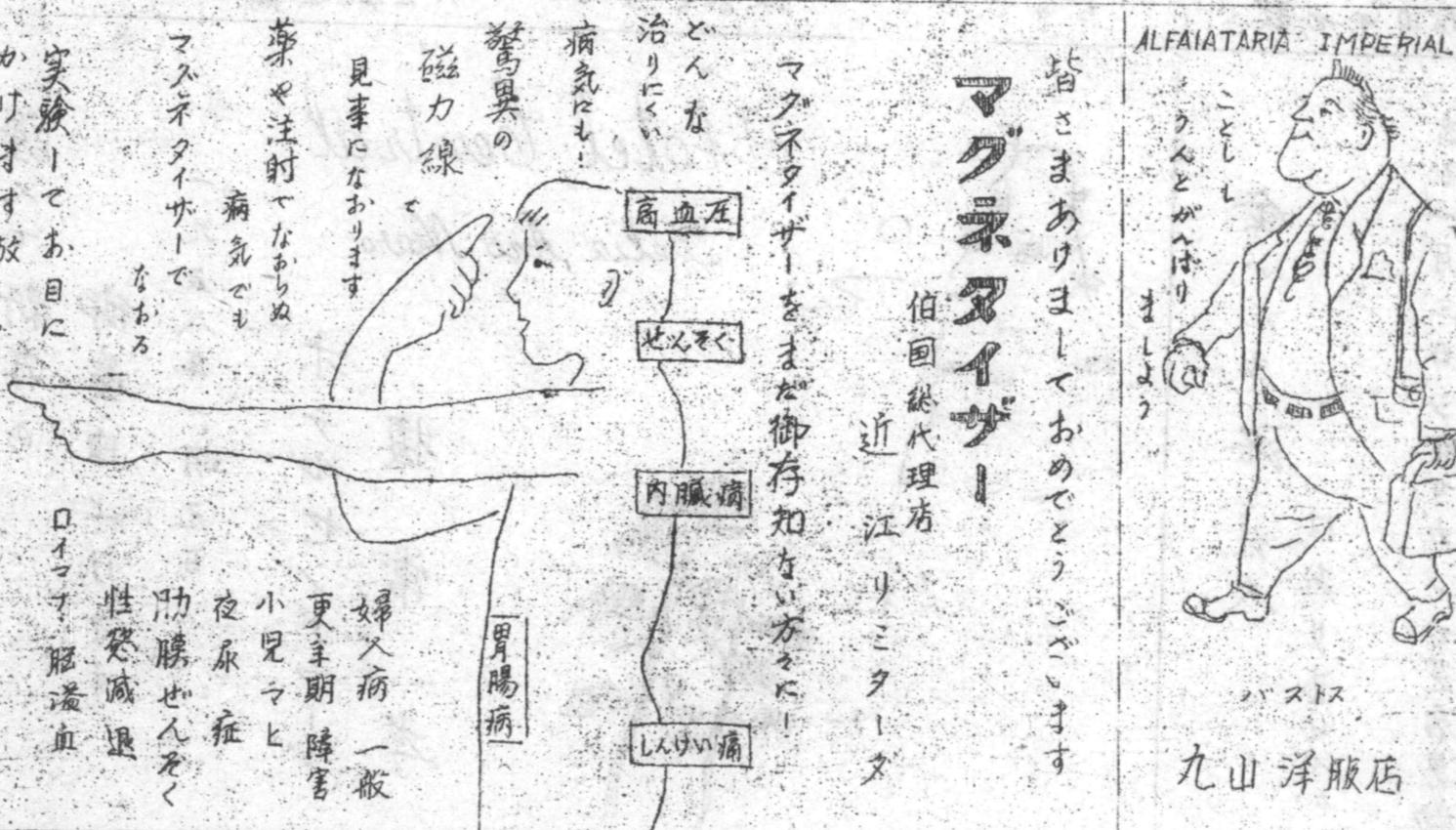
BASTOS
C.P.

ANUAL
CR. \$
100.-

屠蘇 機嫌

何事かが出来た。日本では、正月の初めに、お酒を飲む習慣がある。それを屠蘇と呼ぶ。これは、古くからある習慣で、正月の初めに、お酒を飲むことを屠蘇と呼ぶ。日本では、正月の初めに、お酒を飲む習慣がある。それを屠蘇と呼ぶ。これは、古くからある習慣で、正月の初めに、お酒を飲むことを屠蘇と呼ぶ。

正月の初めに、お酒を飲む習慣がある。それを屠蘇と呼ぶ。これは、古くからある習慣で、正月の初めに、お酒を飲むことを屠蘇と呼ぶ。日本では、正月の初めに、お酒を飲む習慣がある。それを屠蘇と呼ぶ。これは、古くからある習慣で、正月の初めに、お酒を飲むことを屠蘇と呼ぶ。



取次店

植木

商店

正月の初めに、お酒を飲む習慣がある。それを屠蘇と呼ぶ。これは、古くからある習慣で、正月の初めに、お酒を飲むことを屠蘇と呼ぶ。日本では、正月の初めに、お酒を飲む習慣がある。それを屠蘇と呼ぶ。これは、古くからある習慣で、正月の初めに、お酒を飲むことを屠蘇と呼ぶ。

正月の初めに、お酒を飲む習慣がある。それを屠蘇と呼ぶ。これは、古くからある習慣で、正月の初めに、お酒を飲むことを屠蘇と呼ぶ。日本では、正月の初めに、お酒を飲む習慣がある。それを屠蘇と呼ぶ。これは、古くからある習慣で、正月の初めに、お酒を飲むことを屠蘇と呼ぶ。

正月の初めに、お酒を飲む習慣がある。それを屠蘇と呼ぶ。これは、古くからある習慣で、正月の初めに、お酒を飲むことを屠蘇と呼ぶ。日本では、正月の初めに、お酒を飲む習慣がある。それを屠蘇と呼ぶ。これは、古くからある習慣で、正月の初めに、お酒を飲むことを屠蘇と呼ぶ。



ノビヌトヌ 入植 三十周年

に關して

本年六月十八日を以てわがベストス移住地は三十周年を迎えることになります。わたくしたちが身を以て營々として築き上げた移住地内外から興味の目を以つて見られて居る移住地。今や内から燃え上る力によつて新しい前途を始めつつある移住地。

こう考えて参りますと、この三十年祭は單なるお祭りでなく、何か意義ある催しや記念事業などによつて一層光榮あるものに致したいと思ひます。

どうか皆さまに於かれまして何かとお考え下さつて「これならば」という案ができましたら御提出下さい

アンケートは必ず文書にしていただきます（口頭ではいりません）

採用令には薄謝呈上、

（例へば記念事業なれば、その目論見書、運営や資金開保などに止
触れていただかねばなりません）

連日会は五十年祭に協力
表記念で何の変かることをやりたいと発
表協力を約束してから募金運動を手始め
る時のよろな困難を見るだろうと心配す
る向きもあるようだ。出す方の身になる
と一しょではこまろ、西川で、たんより儲け
た人は左りうちわで休むたるものだらう
が吉々スカンピングは、そうはいかぬ、フレ
ヌソンのよろしてくれると都合がいい
が。

夫人同伴忘年会

去年いよいよ押し詰つてから、善鶴家有
志の忘年会案が出た。ところがその内の一
人（多分本田マサさんだろうと思うが）が野郎だけ
が飲んだり食つたりする会なしごめんや
すべからく男の二倍以上防ぐオクサンを
連れ出し（ほんとお前、ようやつてくれたな、どや
今夜ゆづり忘年会やり度いな、さアハニシ）と云
うことな（大賛成だと新案改正案を出し
たところ、すっかり同志を感じさせ、夫人
同伴忘年会を「食堂ウサミ」で催した。
人の噂だと懇親会だろとの陰口ながら、さ
すがに手廻しがよろい。
「敬妻会」と看板を上げていた由、夏に
駕籠可き車笑は会費徵集の便になつて会
長へ敬妻会長ひすぞ）山根立太氏おもむ

うに曰く「君、ナイクンかう会費が取れるかいし一同勿論夫たる自分うの負担と申出ると、それでは教委會の趣旨にもどる、第一條に何とあるレ」
さア何とあつたから知る由もないが、会長員組とは、めでたし／＼は新會員募集中、ついでに、レスランテうざみーからは頼まれもぬのだが、うまくて安く、マダムは美しくサーウィスよろしく、金はこういふ處で使うべしと、これは教委會願同本由サオ氏からの伝言、之をなと思つたら一度おでかけ下さい
ヒンホン大会
お元日たバストス中央の青年が多分急に思いついたのだろう、コナア倉庫のニ階サロンでピンポン大会を催した、参加者五十数名すこぶる盛会

金毛千クルセーロス也
御礼
右ハシヤーカラ区会館建設の剰余金ヲ病院金
計へ御寄附下サニシタ
厚、御礼申上マス
一九五七年十月三十日

シヤーカラ区御一同様

二
七
九
大
会

だと思つたら一度おで

乃に曰く「君、ナイクンかう会費が取れるかい」一同勿論夫たゞ自分らの負担と申出ると「それでは敬委会の趣旨にもと
ろ、第一條に何とある」
さア何とあつたから知る由もないが、会長負担とは、めでたしには新会員募集中、ついでに、レストランテ
うさみくからは頗まれもぬのだが、うまくて安く、マダムは美しくサーキュスよろしく、金はこういう処で使うべしと、

廣告

新之品種諸苗分讓二就之

昨年作出シタ甘藷、台伯一代交配ハ優良種ト認
メラレ磯野氏領事ニヨリ日本へ空輸サレタ。バストス
モ入植業ノ展覧会、好評ナ得マシタ。形、色
蒸シタリ焼イタ時、味、收量、澱粉、含有量、保存力テ

根腐・線虫等の抵抗力ハモトノ品種ト大差ナク
遺憾ノ点ガアリマシタ

日本ノ優良品種ト掛ケ合ニ交配ヲ作りマシタ、コノ品種ハ雜種強勢ガ強ク殆ンドバライスニ免疫力ノエガ多ク根瘤線虫、根腐、線虫ニ強ク、殆ンド被害ヲ認メナイ上ニ肥料ヲ多クヤリテモ徒長癖ガツカズ多収が容易ヌアル、今年ハソノ種子ヲ四万五千本發芽セヒ肉眼天モ感心出来ナイモノ淘汰ツミトツタノデ二千本ノ育テタ、ニ・五万キロノ諸(七十五コント)ガ二千本、苗ニツタワケモアル昨年ハ根サンニ、三十キロノ諸ヲ買ツテイタヌイタヌケテ自信ノナイ点モアリ註文ヲ全部コトワリ豚ノ飼料トシヨシタ。

病氣ト駆ケコトヲ、ソレラノ耐病性、免疫性ト云フモノ
ヲ種子ニモタセルコトガ大切ニアル、鶏、飼料トシテノ大
根王、バイラスニカクツテハ处置ナシ云ハ完全ナ同化作用
を行ハレズ、ビタミン类莫ノ他モ不足シ、ソノ役目ヲハダスコ
トハデキナイ、今年ハ大根王解決、種子モ出来ルコウニモタ
コトワリチオキタイコトハ我々ノ小供モモ背ノ高底ガアリ
氣性ニモ強イノヤ温潤ガリ十人十色、矣アルト同様、諸
モ優秀ナ性質、ノミノ組合セモ相互通ニ幾分、變
化ガアル、數々多イ中カラハ、形、色、味、收量、早中晚
食料、飼料ト自分ノスキナ特性ヲモツタモノモ撰じ出ス
コトガ云キル、

昨年今离シタモノ中ニハ平地ノ畑ニ栽培サレル以前
ノ性質ヲ五ツタ、山芋ソツクリノ一束ニモ及バ長蘿モ
出来タ、又アラ種类ハ(蜜蜂)ガアチラコナラニ花粉ヲ
マキ散ラシ同一群内、品種ノ他人種ノ畑ニモ時トアルト
蜜ヲナカルモノモアル。

然シ相手ガ在來種アル場合ヨフ見ルニリヨ畑ノア
ラシル西風ト同様ニコウシタモハ栽培價値五少ク、聲芽
不普通、方法アト2%位アリ、私ノ採々タ改良サレ
又品種ニハ科学的ナ管理ト技術、下ニ一〇%、聲芽
ナスル。甘藷ノ場合ハ一代交配モ三原交配モ後
ハ紫養繁殖ニ種ノ時モタ優良ナ形質ハ夢ニヨ
リ次々ト永久ニ伝エルコトガ出来ルノア、種子ニヨル改
良ハ容易モアル、次ノ新品種ハコレ近ノツルニヨリ
繁殖ニタエノヨリ見ナルコトガ出来ハズアル。

五種ノ作
出シタ
分譲一五〇
五〇〇種種
ニ
八五
コント
八百
針

コノ機会ヲノガサズ御利用下さい
バストスノ皆様ニハカラズニヨソヘモルコトハドウカト思ヒ
マヌノテ一広広告イタズ次第テス、ア不マールニ世ミ大
慶成績ノ期待シ所ホンテオラレットヤイテヨク

ウニオンズ 小野山三郎

父、慶次郎儀予而病氣辭養中の處
突然病勢あらたまり、ドトル・イリオウ氏
懸命の御手当を申斐なく、一月一日午
後三時近親に看護られつゝ永遠の安
息に召されました。

翌二日友人知己多数の方々の御会葬の
光榮にあづかりましてバストス墓地に
埋葬致しました。

生前何吳となく御導きを賜わり、御親
交下さいました皆様方に茲に虔んで御
礼申上げます。御繁忙中且つ酷暑
の折柄にも拘わらず御会葬を頂き、過
分の御香料、花輪など御贈惠に預り
眞に有難く感謝申上げます。尚父亡
き後も生前同様御厚誼と御指導を
賜わります様謹んで御頼い申上げます
一々参上拝眉の上御礼申上げるべく考
えござりますが、取扱中甚だ失礼乍
ら取扱ふ紙上を以て御礼の挨拶申
述べさせます。

時在三十三年一月三日

長男平

卷之二

次男平

卷之二

三界平

七
卷

次女

三女

四女

長男

次男

表
猪股

加議

卷之三

卷之三

中島

信
大

信
大

10

10

名

七

レイ・バストウール

(Louis Pasteur)

江原 真之

一国の運命が危機に瀕し、その國民が精神的にも、肉体的にもうちひしがれたとき、だれしも思うのは、この悲境を開拓すべき手腕をもつた偉大な人物のことである。打開の方策としては、式は軍事的あるいは政治的なものがあるかも知れない。しかし史は冷厳にそられた方面に於けるいわゆる英雄の運命が如何にみじめなものであるかを教えている。今朝第二次世界大戦で国土の大半をドイツ軍に占領される運命におかれたフランス国民が思つたのは、ナポレオンでもなくジヤンヌークでもなく、一派の自然科学者ルイ・バストウールのことであった。一八七〇年の普仏戦争で惨敗したフランスは多額の償金と領土を割かれたことによって意氣が消沈したばかりでなく、國民全体の自信と、うもき全く失ってしまったのである。文化的にも、経済的にも「後進国」と考えていたフランスは、いわばはげしい劣等感に身をさなされていたのである。この國民に勇氣を与え、フランスは世界に於ても一流の國家であるとの自信をよびこまし、かくして自覚し復興の端緒をつかみ出した原動力とも云うべき人物こそニコルイ・バストウールその人であった。

バストウールは一八二三年十二月二十七日フランス東部のドルの所で貪い皮なめしの子として生れた。彼の一八五九年十月八日の最後の永眠に到る迄の長い生活はすさまじいが、努力の連続であった。その業績を見れば、これ程の仕事を一生の間にこなしたことに驚くと共に、しかもその仕事の一つひとつが素晴らしい発展の芽をふくらませてゐるのに感心するに至ったのである。

食物の腐敗に対する正しい知識を普及せしめようとは彼のおかけである。養蚕業が全世界に於て正しく發展へていけるのも彼のおかけである。更にまた人々がワクチン接種によつて多くの病気からまもられてゐるものも彼のおかけである。医学にて病気は病人の内部から生ずるものであると信じられていた當時の伝染病は外部より侵入するといつて医者をおどろかせ、それから微生物学を建設した努力、人美の敵であるこれらの微生物をうまく使いこなしてワクチンを作り、ここに免疫学を樹立した彼の努力の目標は世界人民のために奉仕し、それに於て祖国フランスに榮譽あらしめたいといふ不屈の愛國心にあつた。

バストウールは医者ではない。一化学者にすぎない。その化学者としての仕事の第一歩は酒石酸塩の立体異性の発見であつてこれが立体化学と現在呼ばれているものの基礎をなしていふ。酒石酸のある塩をとつて分析するとこれはきわめて定めた組織を持つのである。そこでこれがもつた化合物の化学的、物理的な性質はきちんと定めたものがあるという

が、当時の常識であった。所が分析では全く成分が一にならずに、物理的な性質が非常に異なるものが見いだされ、その解釈に学者は非常にこもつたのである。

バストウールはこれを取上げ、研究の結果分析値が同一であることによつて、物理的性質に差が出でることを發見したのである。

子供の積木細工を考えて見よう。積木の種類はいろいろあるが、一箱の中におさまつてゐる数は一定であり、これを俵つていくものを作ることができる。例へば青、赤の角柱はあるときは場の一部となり、あるときは家の様にもなる。それと同様にナトリウムの原子は結晶となり、積木細工の中でもあるときは中心にあるときは角柱となる。原子の配列は勿論自然とある規則性があるが、どう勝手に配列はとり得ないが、その制限は結構厳重でもない。この事実をバストウールにはつきり明らかにしたのである。これを未だのであった。

バストウールは高等師範卒業して間もなく二の仕事をなしとげ、これのみによつて立体化学の創始者として、科学史上に名を止めたのである。しかし彼は人々に直接役に立ちたいと思つた。それである醸造業者がアルコールの製造に失敗して彼のところに相談にきたとき、その失敗の原因を調べることを喜んで引き受けた。研究の成果は一日のケンピキヨウだけであった。彼は醸酵桶の中の液をく

ATENÇÃO

Encontra-se em funcionamento no prédio do jardim da infância, das 8 às 10 horas, um curso de admissão gratuito, a todos que pretendem prestar os exames de admissão, ao ginásio no mês de fevereiro próximo. Os interessados devemão procurar o prof. Waldemar De Giuli, das 10 horas no prédio do jardim da infância. Todos os dias até.

Bastos, 4 de Janeiro de 1958

御 シ ラ セ

来る二月より開校の州立中学校に入學希望者のため入学試験準備をいたします。幼稚園校舎、午前八時より十時

二月六日より開始となります。至急おいで下さい。

フロウエソール

ワルデマール 大 ジウリ

み出して母命にした。そこでさわめて小さな生物の酵母に

重大な役割を演ることを見つげたのである。当時は酵母

は有機体の死滅するときに起るものであると信じられたの

であるが、事実はこれに反して酵母は小さな生物の成長と増

殖に関連するものであることを決定的に証明されたのであ

る。バストゥールが新しい問題に手をつけてこれを解消す

る場合、その唯一の方法は「厳密な実験」であり、そのため

の解釈も「なんら既成の学説などに捉われず、事実を軍

賓」として述べることが新しい分野の開拓に役立つたのであ

る。こうした態度は、すべての彼の研究に貫いていた。

この酵母の研究の成果は彼の努力によつて直ちに実地

に利用され、然もブドウ酒の貯蔵中の酸敗を防ぐ為の「バ

ストゥール式」処理法が全世界に広くおこなわれるに至つたので

ある。

酵母の研究中、バストゥールは「この問題につかつた。それ

は醸酵を起させる酵母がどなるものか、どこから来るかの問題である。

当時は生物自然発生説が信じられていたが、バストゥールは

数年にわたる厳密な実験の結果、「空中に浮んでいた、これが

が物の腐敗或は酵母に關係する」とことを実証した。これ

に対し、フランスのアーチュ・ジョリエ、ニユッセ等の学者

が「反対、革々しい論戦」が展開されたが、結局バスト

ゥールが勝利を占めたのである。この結果は後に英國

リスターにより採用されて外科手術に於ける無菌法、或

は殺菌法となつてゐる。

当時、フランスの蚕糸業は被粒子病の猖獗の爲め、大

打撃を受け、その損害は一八五八年度には一億万フランに

も上つていた。養蚕家は悲惨、衰退の極なり、政府もそ

の対策に百方手を尽したが何うその効がなく、正に「城壁」の

前に進むことの取れていた。時、フランス皇后陛下（ナポレオン三世 Charles Louis Napoléon Bonaparte 1808-1873）+有五年未の蚕糸業の衰退を深刻憂慮して

バストゥールの恩師アントワ（Jean Baptiste André Duméril 1800-1864）に命じ、バストゥールはこれを滅ぼすべく指示する様懇請された。バストゥールはこれを近蚕を見たことすらなかつたので再三國辞したが終に師の説

論に受理せざるを得なかつた。皇后はバストゥールをコンピエヌの宮殿に招き、「學問の盛大に到るけ之を活用す

る所の尽力による」と仰せられた。この東令を辱したバストゥールは、その專攻する醸酵化学及び伝染病学を中心

として一八六五年六月六日、パリを出發し、フランス養蚕の中心

地であるガル州のアーヴに赴いた。以来刻

苦勉励、五年の苦闘の後、微粒子病の病源とその予防法を

発見し、フランス蚕糸業を救い、一般住民から被世主の如く感謝されるに至つたのである。その研究報告は一八七〇年に出版された不朽の名著「蚕病の研究」(STUDIES SUR LA

PLAIE DES VERSES A. SOIE. Tome I. II.) に明確に誌

されている。フランス政府は上下兩院の議決を経て彼に毎年

二五〇ルーブルの賞金を附与してその功績に酬いた。之

移転御通知並に御礼

私事

此のたび家事の都合でなつかしきバストスを後にして旧臘二十六日無事マリリアに移転いたしました。

バストス在住中は一方ならぬ御世話様に相成り皆様の御愛顧を頂きましたことを深く感謝致します。御別れの節は多大なる御饌別を戴き重ねの御芳志誠に有難うございました。

尚マリリアにお出での折は御立寄り御休息下さい様紙上を以て皆様の御健康を

お祈り申上げ御礼にかえさせて頂きます。

一九五八年一月四日

元ニカラ国在住

梶 家 好 子

Rua 9 de julho 565

MARILIA

又 位

これは余談に屬するが、バストゥールが南フランスの養蚕地ににおける途中、昆虫記で有名なブーケルの所に立ちよつてゐる。アーブルはバストゥールに對してあまりよい印象を持たなかつたらしい。蚕を氣味わるそうに眺め、蚕を手にとつて振るとつづく音がするやうに驚いて「これは何が入つて居るのか」との質問。アーブルは「蛹です」と答へると「蛹」と何ですか」と聞く始末であった。

バストゥールは後に医学方面に足を入れて医学を革新したのであるが、古い医者たちはバストゥールを目の敵にててゐて来たので、それとの諍戦はすさまじいものであった。確かにバストゥールは外見の無愛想とか冷酷な様子と/orで學問の問題以外で數多の敵があつたことが推察される。事實上ながらも、個人的には仲の悪かつたといふ著名な化学者しかばつてゐたのである。野人であるアーブルも尊大で、えうきうなバストゥールが蚕のことは何も知らないと、その研究を始めたばかりである。バストゥールにはその業績によって、その思想がいかなる理想ともち、いかなる仕事をなしとめたかを見ればよいのである。バストゥールにはその業績によって、その思想がいかなる愛情の心を持つことを立証したいのである。

吾らがここで今一度注意したいことは、當時ビートモア平成

な研究道具心あつたケンピキヨウのみを用ひて、どうして

これほど近の革命な業績をあげ得たかどもふ点がある。思うにこの頃の最も進歩した学問は化学であつた。バスチーユの破壊に始つたフランス大革命の犠牲となりたラ・ア・ジエは天秤を用ひることによつて 化学反応 その他の研究を厳密な量的基礎の上においていたのである。ここに化学の研究方面は 新され近代化学の研究は革と咲いたのである。が バストゥールは二の成果を身につけ その目でケンビキヨウをのそくことによつて平凡がこの道具が新しい世界をひらき示す魔法の筒となつたのであるまいか

(以下次号)

クイズ 解答 発表

新年号ワクイズ

- 耳をかたむけて聞く (耳がかたむいています)
- 下平の横好き (手が下にある 好が横にまつこ)
- 坊られ與三 (四、三が坊られている) (イキナクロベイのうたのよさぶらう)
- 楽天家 (家の字のハテンがおちています)
- 逃がした魚は大きい (に、が下になつている魚の字が大きい)
- 秋分の日 (今女が秋で分子が日 秋彼岸のことですが よみ方は秋分の日)

正解者は、ありませんでした。しかしこの方は一問。問いかこりますが成績良好につき賞品を差上げます。

○石倉佐内様の吹本薫子様 ○サウテ K.S.

次週分より新題を発表します

移転御通知

私 こと

これ近頃本絹糸におせ話をなつて居りました处、この度サンント・アンドレの方へ移転することとなりました。永く皆様に御懇意にして頂きましたことを厚く御礼申上ひます。又先方一参りましても御交際下さいます様、聖帝からうはホンの間近かがれです。御旅行の節は御立ちより下さい

これは皆様の御多幸を祈りつつお發さよならいたします。

一九五八年一月七日

青木富支

TOMIO AOKI - Oficio do Santo
Rua Bernardino de Campo, 14.
SANTO ANDRE,

各位

御 礼

正月一日コナア産組階上に於て行いましたバストス青年卓球大会に左の方より賞品の寄贈を受け誠にありがとうございました。紙上にて厚く御礼申上します。

一九五八年一月四日

バストス卓球大会

世話人 橋本一美

橋本一美

オエラ・代理人

宇越康夫様

西川葉西様

太郎田商店様

池内藤茂様

小林商店様

藤原金物店様

前山商店様

湯井商店様

佐々木薬局様

阪東商店様

宇都バサト様

藍原バル様

水馬参考様

加藤正右

西野光雄

島本常雄

内川忠秋

相川一美

鈴木カツエ

梅田十三

腸山ハウ

大山ミヨ子

松本春枝

内島場セシリア

A クラッセ

54321 桜井卓次

54321 相川忠秋

54321 鶴田十三

54321 大山ミヨ子

54321 松本春枝

54321 内島場セシリア

B クラッセ

54321 加藤正右

54321 西野光雄

54321 島本常雄

54321 相川忠秋

54321 鶴井卓次

54321 鈴木カツエ

54321 梅田十三

54321 腸山ハウ

54321 大山ミヨ子

54321 松本春枝

54321 内島場セシリア

1 裁縫科 若干名

二 年生の聽講生

(取扱いは同等です)

開校 二月十九日から

マトリクスは二月十五日迄に
おいで下さい

バストス家政学校

死亡通知並會葬御禮

E' a minha, e' a sua.
e' a Nossa Relojaria
E' a que conserta, garante e
venda canetas, Óculos e Relo-
gios de todas as marcas e tipos

AV. TAMOIOS, 785 TUPÃ



信用ある時店

泉博士講演会

一月二日来植される筈があつた東大助教授泉
靖一博士はノルウェン市で急病にかかり一旦帰
途の上改めて四日ツパン着V.A.S.P機で来植、同
夜産業会館で「日系コロニア文化」につけて講
演された。博士の講演は大学に於ける講義そりま
まで一般受けの講演とはちがうほど多少陽子りか
らめつた人もあつたことと思われるが二時半にわたる
コロニアの解剖には傾倒敬愛されるところが多めか
つた。(次号より筆記真録)

五女澄江ニと予叔療養中の処病
勢革カハたまり去る一月六日午前二時
逝去致し、翌七日午後六時出棺、バス
トス墓地に埋葬仕リました。此儀生
前御懇意賜わリました方々に御通知
申上候御厚誼に對し厚く御礼申上
ます。

追而葬送に際しましては酷暑者の折
柄遠路態々御会葬下さいまして誠
にありがとうございました。その上御下革
な御香料並花輪など御恩供いただ
き一同唯々感謝申上げて居ります。
本未なれば一々拝趨御礼申上ひお咎の
趣取込中につき甚だ失礼ではございま
すが紙上と以て御礼御挨拶申述べます
一九五八年一月八日

訪ふ人もまれな音が家々初者
初直洗い重ね、哉の辺に秋扇
初者森園としひ。今朝、街
鶴舎に降り柳子は帰りぬ初
初者拝に似たり熱帶
草屋根の軒より二ほれ初
ミサに行くルアヨエリ翔フ初
者雀
ホトトギス
鳥音

初
雀

懸	スコ	ハロ	ウロ	矢文	西	勉	親自慢ノヨ	コレハナント
賞	ハロ	ハロ	ハロ	クイ	クイ			
	スコ	スコ	スコ					
	ハロ	ハロ	ハロ					

管沼 千千千 来○ 急急

呑田

三
兵タイタ位

4

清山

外限十四日迄

遐
教
社

友人代表

友人代表

親戚代表

郎子治才吾子子雄子男子郎子江雄子守工二